

建設水道常任委員会会議記録（概要）

平成22年9月7日（火）

開 会（午前9時30分）

※高田委員長の欠席のため、所沢市議会委員会条例第12条第1項の規定により副委員長がその職務を行う。

○新任委員のあいさつ

○席次の決定 別紙のとおり

【議 事】

○議案第67号「平成22年度所沢市下水道特別会計補正予算（第1号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】

赤川委員

処理場ポンプ場維持管理の修繕料（施設）についてだが、今回の修繕は具体的にどのようなものなのか。

森田下水道部

次長

下水を最初の沈澱池に送るポンプの逆流防止装置である電動吐出弁が停電により冠水したことによって、修繕をお願いすることになったものです。集中豪雨によってこのような事態が起こった原因としては、停電が広域的に発生したためと予備回線も使えなかったこと、また、停電になった場合には、流入ゲートが閉まるようになっていますが、何らかの原因で閉まりきらなかったために冠水したことが考えられます。現在、流入ゲート制水扉の点検、水があふれた場合の処置を検討していますので、今後、こ

のような豪雨が発生しても大丈夫であると考えています。

小林委員 流入ゲートが閉まらなかったために下水が東川へ流れたということだが、これが閉まれば、東川に流れていくことにはならないのか。

中村下水道維持課長 下水は、流入ゲートが閉まれば東川に流れますが、流入ゲートを閉めなければ東川には流れません。

小林委員 逆ではないか。

中村下水道維持課長 流入ゲートが閉まれば東川に流れます。

小林委員 今回は閉まりきらなかったから浄化センターに流れ込んだのか。

森田下水道部次長 合流式下水道ですので、土砂等と一緒に流れてきたと思われまます。1ヶ月に1回は点検をしていますが、あまりにも大量に土砂等が流れてきたので、5cmぐらいの石か何かの挟まってしまったため、重さ3tの流入ゲートが閉まりきらずに、42分間の停電中にポンプ室へ下水が流れ込んだということです。停電時のような緊急時には、浄化センターへの下水の流入ゲートは全部閉まりますので、下水は、吐口から東川に流れていくこと

になっています。その場合でも下水の水質基準を下回るということがございます。

小林委員 ゲリラ豪雨の際は、大量の土砂等が流入していくことが考えられるが、
今後は流入ゲートが完全に閉まるようになるのか。

森田下水道部 点検した結果、他に原因がなかったことから、石等が詰まったことが原
次長 因と思われますが、現在特に異常もないので、正常に動くと考えています。
停電が起きた時にゲートが閉まるということで、停電がなければ問題はあ
りません。

谷口委員 水質検査はしたのか。

森田下水道部 計算上の数値でございます。

次長

谷口委員 水を採取して検査したのではないのか。

森田下水道部 川も満水でしたので、水を採取して検査することはできませんでした。
次長 計算上の汚水であればBODが188ppm、約2,000tの汚水が通常この時間に入っていますが、雨が1時間に13,000t入ってきてい

ましたので、その水質が雨水のBODで約26ppmですので、それですと7倍ぐらいありますが、計算値は47.6ppmで水質基準が下水道法の70ppmなので下回ったという計算上の数値です。

藤巻下水道部長

今、次長が申し上げた汚水のBODの188ppmという数値、雨水の26ppmは根拠のある数字です。所沢市は合流式下水道ということで、合流改善事業を行っており、合流改善計画書を国に提出していますが、その計画書の基となっている数値が汚水が188ppm、雨水が26ppmという数字です。その数字を基に計算したところ、当時のBODが47.6ppmと推定されるということです。

谷口委員

汚水が少し東川に流れたという情報を周辺住民に流さなくてもよいのか。

森田下水道部次長

合流式下水道では、汚水の3倍量になると東川に流してもよいという規定があり、実際に処理場に行くまでに22カ所の吐口があって、そういった時にはすべて同じ状況になっており、処理場においても同じ状況ですので特に近隣に対する通知はしておりません。

福原委員

発電装置がイギリス製で当時3,528万円であったという話だが、修繕料が6,000万円ということで、新品を購入するよりも高いというこ

となのか。

半田浄化センター所長
新品が現在の値段で6,000万円ということです。

福原委員
外国製というと高価なイメージがある。国産品であればメンテナンスもしやすいと思うが、国産品を導入しなかった経緯を伺いたい。

藤巻下水道部長
購入は昭和55年ですので、この当時の最先端の発電機を購入したのではないかと推測しています。

福原委員
下水道関連で同じような自家発電に頼っている施設はあるのか。

半田浄化センター所長
大規模な下水処理場では、このような非常用発電機を設置しているところが多いと思います。

福原委員
非常用発電機を設置している下水処理場で、今回の所沢市と同じような故障が起きたことがあるのか伺いたい。

半田浄化センター所長
今まで聞いたことがありません。

水村委員 920万円という補正予算だが、詳しい修繕内容と修理先を伺いたい。
また、閉場が近いこともあり、もう少し予算をかけずに簡単な修理でし
ぐような検討はしたのか。

半田浄化セン
ター所長 ポンプは現在7台ありますが、本来であれば水をかぶった機械は交換す
べきところですが、現在3台が稼働しており、1台も何とか稼働できる状
況です。浄化センターの閉場を控えています、台数的にはぎりぎりの稼
働状況ですので、4台について修理をお願いするものです。

水村委員 詳しい修理内容と購入先を伺いたい。

半田浄化セン
ター所長 修理内容は、4台のポンプに付随している電動の吐出弁の弁を動かすた
めのモーターを交換する作業です。購入先はポンプのメーカーである株式
会社荏原製作所になります。砂揚ポンプについては、ラサ商事株式会社で
す。

中村下水道維
持課長 補足ですが、修理の内訳は、砂揚ポンプは1台で184万円、雨水ポン
プが1台で200万円、汚水ポンプが3台で536万円、総額920万円
です。

大石委員 荒川右岸流域下水道事業負担金についてだが、国から事務費が国庫補助

の対象ではなくなったという通知があったのはいつか。また、補助金が削減されて、今後、所沢市にとって影響を及ぼさないかどうか説明願いたい。

北田下水道総
務課長

従来の国庫補助の制度から社会資本整備総合交付金制度に移行され、事務費に当たるものが補助金の対象外になりました。県が平成22年度の予算を計上するに当たって当初事務費を入れていたということで、今年の2月に国から社会資本整備総合交付金制度に移行されるにあたり、事務費が補助金の対象外になるという通知が県からありました。荒川右岸流域下水道事業の負担金については、国と県と13市町が負担をしていますが、国の負担分を県と13市町が負担することになったため、その部分については負担増になりますので、当市への影響はあるかと思えます。

大石委員

他に下水道工事の中で影響はあったのか。また、今年度は予定していたものよりもどのぐらい削減されたのか。

北田下水道総
務課長

荒川右岸流域下水道事業負担金は事務費相当分が入っていましたが、市からの補助金申請においては、事務費相当分を算定せずに申請をしているので、当面は交付金制度に移行した中においては事務費相当分の負担は発生していないため影響はないと思えます。

【質疑終結】

【意見】なし

【採 決】

議案第67号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第 8 3 号「市道路線の認定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第 8 3 号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第84号「市道路線の認定について」

【補足説明】なし

【質疑】なし

【意見】なし

【採決】

議案第84号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第85号「市道路線の認定について」

【補足説明】なし

【質 疑】

福原委員 都市計画道路東京狭山線と国道463号のアンダーパスの予定を伺いたい。

沖本建設部次長 川越県土整備事務所から現在説明を受けているところでは、アンダーパスの時期は未定であると伺っています。

福原委員 未定の理由は何か。

沖本建設部次長 都市計画道路東京狭山線については、現在、狭山市部分も含めた堀兼工区の整備を進めるとともに所沢市内の下安松工区を集中的に整備し、その後の交通量をみてアンダーパスの整備を進めていくと伺っています。

福原委員 東京狭山線は新開交差点方面から来て国道463号にぶつかる交差点でかなり渋滞している。交通量調査は実施していると思うが、実態に即した計画の見直しについては検討する余地はあるのか。

沖本建設部次長 川越県土整備事務所でも渋滞していることは確認しており、交通量調査を実施して交差点改良についても検討していると伺っています。

大石委員 市道であった部分が県道になるわけだが、権利はどのように交換しているのか。

沖本建設部次長 土地については県が所有しており、市道認定したときも県が所有している用地の上に市道認定をかけた形になっています。

小林委員 予定ではアンダーパスになるとのことだが、横断歩道や信号などをどのような形で作ることになるのか。

沖本建設部次長 将来的な計画図はありますが、詳細については今後関係機関と協議を進めていくことと思います。

小林委員 県道練馬所沢線と市道2-564号線と市道2-732号線が交差しているところは、アンダーパスになる前には、信号がついて横断ができるようになるのか。

沖本建設部次長 市道2-564号線と県道練馬所沢線は交差はせず、今回議案第85号で市道認定をいただく予定の市道2-1188号線が県道練馬所沢線の側道的な要素になり、その市道2-1188号線を通して、市道2-732号線を抜けて国道463号へ通行していく形になります。

【質疑終結】

【意見】なし

【採決】

議案第85号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第 86 号「市道路線の廃止について」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第 86 号については、全会一致、可決すべきものと決する。

○議案第66号「平成22年度所沢市一般会計補正予算（第3号）」

当委員会所管部分

（建設部 所管部分）

【補足説明】なし

【質 疑】

赤川委員

河川維持管理費の修繕料（施設）についてだが、5カ所の具体的な工事内容を伺いたい。

高橋河川課長

具体的な工事内容についてですが、三ヶ島5丁目地内水路護岸修繕については、H鋼を打ち込み、そこに柵板というコンクリートの板を入れて柵を作りますが、延長は70mを予定しています。上山口地内水路護岸修繕については、コンクリート壁設置工という工事で水路を越流する部分の水に対応するために、高さ30cmのかさ上げのコンクリートを設置しまして延長は20mを予定しています。坂之下地内水路護岸修繕については、柵渠工といたしまして3面にコンクリート壁のある高さ1.5mほどの構造物を5mの長さで設置するものです。また、H鋼土留めも約6mの距離に設置します。下安松地内水路排水管修繕については、雨水の排水管の口径を300mmから700mmにして、雨水の排水を下流へよく流れるように取り出し口の口径を大きくする工事を延長4mで行う予定です。荒幡地内水路護岸修繕は、現在、崩れているのり面に60㎡の芝を張り、のり面保護をする工事です。

赤川委員 今回の5カ所の修繕は、実際に要望がある場所や必要な場所を行うものなのか、あるいは他にもあるが予算的に5カ所を実施するという事なのか。

高橋河川課長 5カ所の修繕対象地域は、2度ほどのゲリラ豪雨によってでたものであり、その他に修繕する箇所はありません。その他は土のう等で対応できている部分があるので、あえて修繕をする場所としては5カ所です。

赤川委員 土のうで対応できるものと予算を付けて修繕をするものの基準はあるのか。

高橋河川課長 土のうは応急的な措置になります。土のうと修繕の差ですが、改修工事が必要な場合、修繕で済む場合、土のうで経過観察をしながら何らかの方法を考えていく場合があります。土のうも1つの大切な措置ですが、土のうと修繕の差については現場の状況によって各々が違ってきます。

福原委員 5カ所の修繕箇所については、以前から危険であるという予測はしていたのか。

高橋河川課長 5カ所のうち上山口地内は以前から問題になっていた場所ですが、その他はゲリラ豪雨によって突然、ある部分の護岸が崩れたということです。

市の管理する水路は主に1 mや2 mの幅ですが、ゲリラ豪雨によって崩れていったということです。

福原委員 今後、市内で修繕をする必要がある場所の調査はしているのか。

高橋河川課長 管理している河川、水路の延長は9.5 kmですが、問題のあるところはパトロールをしています。来年度の当初予算の修繕箇所をこれから選定していく予定です。今回の修繕はあまりにも突発的な理由により補正予算でお願いしているところです。

小林委員 管理している9.5 kmの水路等については、毎年定期的にパトロールをしているのか。

高橋河川課長 9.5 kmというのは、30 cmの幅の水路とか60 cmの幅の水路を含めた河川等の総延長です。砂川掘、樽井戸川、長峰川などのスクリーンの点検を行うため、雨が降る前後などに必要に応じてパトロールしています。

大石委員 北野下富線道路築造費と松葉道北岩岡線道路築造費について、国からの補助金3,646万5,000円が削減されて、その分は所沢市で負担することになるわけだが、この他にこのような形で補助金が削減されて影響

がある道路工事はあるのか。また、総額はいくらになるのか。

森田 計画道路
整備課長

計画道路整備課の所管ではこの2路線だけです。ちなみに所沢村山線は国土交通省都市・地域整備局の事業ですが、今年度に事業が完了するため満額交付されています。

大石委員

他にはないということか。

沖本 建設部次
長

道路建設課で担当している道路拡幅事業の一部で補助金を受けていますが、当初要望に対して約57パーセントの交付率になっている路線もあります。

大石委員

40数パーセントは削減されているということか。

沖本 建設部次
長

そのとおりです。

福原委員

金額はどのぐらいになるのか。

沖本 建設部次
長

道路新設改良等工事費ですが、当初要望全体で4,895万円のものが、4,680万5,000円で、当初からの補助金の交付率が95.6パー

セントになっております。その内訳は小手指のハナミズキ通りの市道4-245号線が4,400万円の要望に対して補助金が100パーセント交付されています。市道4-9号線は495万円の要望に対して280万5,000円で、約57パーセントの交付率になっています。

大石委員 予定していた工事で滞っているものはあるのか。

沖本建設部次長 市道4-9号線については、若干用地買収の遅れが生じる可能性が出てくると思います。

福原委員 北野下富線道路築造費などの補助金が削減されたことにより、工期的には影響があるのか。

森田計画道路整備課長 北野下富線はまず、市道3-5号線のラーク所沢の北側から松葉道北岩岡線までの470mの工区を平成16年度から事業を進めており、用地買収が難航地権者の関係で84パーセントから1年間ほど進捗していない状況ですが、今後も粘り強く交渉を続けていきたいと思っています。もう1つの工区は島忠ホームセンターから立正佼成会までの通りの3-575号線の区間については、平成25年度の完成を目途に進めています。

福原委員 築造費の財源は変わっているが、工期については計画通りに進めていく

ということでよいのか。

森田計画道路
整備課長 そのつもりでおります。財源については交付金もありますが、代替地などを積極的に売却して財源を確保していきたいと考えています。

福原委員 国からは来年度以降の補助金についての打診はあるのか。

森田計画道路
整備課長 今年の5月に来年度の補助金についての要望書を提出しておりますが、国からの内内示はまだありません。

福原委員 金額はいくらになるのか。

森田計画道路
整備課長 確か補助対象額で5,000万円ぐらいだったと思います。

小林委員 公園費の臨時職員賃金についてだが、臨時職員の業務は6カ月で終わるとみているのか。

吉澤公園課長 すべての業務ができるということではありませんが、職員の事務的な補助としてデータの処理や情報収集業務をお願いするもので、6カ月間で対応できる業務内容として予定しています。

小林委員

延長できるということであれば、引き続き雇用することを考えているのか。

吉澤公園課長

埼玉県緊急雇用創出基金市町村事業費補助金の交付は平成21年度から3年間計画されておりますが、公園課の事業内容からしまして平成23年度も継続してお願いしていきたいと考えています。

【議案第66号当委員会所管部分質疑終結】

【意見】なし

【採決】

議案第66号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○請願第5号「美原町に公園を設置願いたき件」

※委員会当日までに2, 445名分の追加署名があった旨報告される。

休 憩 (午前10時24分)

請願者から、請願の趣旨、これまでの経緯等の説明を受ける。

再 開 (午前10時37分)

【質 疑】

水村委員

請願者のご説明では、今年の3月で東京法務局所沢職員宿舎が閉鎖されたということだが、今後、国に払下げをしてもらう場合、どのような手続きが必要なのか。

吉澤公園課長

官舎の廃止は決定していますが、売却するという話が出ていないため、具体的なお話はできませんが、関東財務局での一般的な売り払いについてご説明します。

関東財務局では、まず、地方公共団体等からの取得要望の受付をホームページに掲載し、3ヶ月間行います。所沢市では財務部管財課が受付窓口となり、各課からの要望を受け付け、要望があれば問い合わせるという流れになります。もし、3ヶ月の間に買取要望がない場合は、一般競争入札を実施し、落札者を決定します。

水村委員

いずれにしても国が売却するかどうかの判断待ちということのようだが、払い下げを受ける場合に約1, 680㎡の買取総額の試算はしている

のか。

吉澤公園課長 具体的に関東財務局から得た数字ではありませんが、一般的に1,680㎡の土地の値段として2億5,000万円から3億円程度と予測しております。

水村委員 土地だけで2億5,000万円から3億円ということだが、そこから公園として整備するにあたっての費用はいくらかかるのか。

吉澤公園課長 整備費については、整備内容などを周辺住民と協議し、決定することになりますが、一般的には1㎡につき、1万円と想定しております。

水村委員 本年8月に一度、要望書が提出されているということだが、市内の他地区からも公園の設置要望は出ているのか。予算的な問題もあるだろうが、どのように優先順位をつけて整備をしていくのか。

吉澤公園課長 まず、要望のあった地区については、美原町地区以前に北秋津町内会と安松町内会の2地区から公園の設置要望が出ております。その2地区については、いずれも公園整備の整備率が低いため整備をしていくことは必要ですが、用地費を伴ってくることもあり、なかなか整備できなかったというのが実情でございます。

本年、4月1日に所沢市借地公園設置要綱が施行され、公園を整備するにあたって用地費の確保が難しいなかで、土地所有者のご理解を得ながら無償での借地方式により進めていくもので、現在、要望地区につきましては、その要綱に基づき対応させていただいているところでございます。

計画的な公園整備としましては、都市緑地法に基づき平成10年6月に所沢市みどりの基本計画を策定し、そのなかで都市公園の整備計画が盛り込まれております。しかし、現在の公園整備状況を見ますと、例えば、県の施行である新所沢駅西口の区画整理事業施行地区では多くの公園が整備されていますが、東口につきましては公園が少ないなど、地域のバランスが崩れている地域も見受けられます。そのため現在、所沢市みどりの基本計画策定検討委員会におきまして、整備率の低い地区や地域のバランスが崩れている地区を整理し、公園整備を進めていくことを検討しております。

水村委員

現在、美原町の地域を含めて3ヶ所から要望があるなかで、ほかの2地域については無償方式での借地公園で計画が進んでおり、美原町の地域については整備率も低く、地域バランスを考えると優先順位が高いと判断しているということだが、用地取得と公園整備費は市の財源で賄うのか。

吉澤公園課長

現在、公園整備につきましては、区画整理地内の上新井、狭山ヶ丘、椿峰に未整備の公園があり、当面は市の一般財源で整備していくことを考え

ていますが、今後、借地公園として協力が得られた場合には、厳しい財政状況により一般財源だけでは厳しいということになれば、都市計画決定を受けて国庫補助金を活用することも検討していかなければならないと考えております。

一点修正をお願いしたいのですが、先ほどの北秋津地区と安松地区については、まず、1地区を優先して借地要綱に基づき進めており、話がまとまり次第、次の地区の準備を進めていきます。

水村委員 どちらを優先しているのか。

吉澤公園課長 まず、北秋津地区を進めており、次に安松地区を考えております。

小林委員 北秋津地区を優先的に進めているということだが、借地はかなり進んでいるのか。

吉澤公園課長 土地所有者の思いもあり、ご説明はしているのですが、なかなか進捗が進まないというのが実情でございます。今後も時間をかけてご説明を行い、地域の方々と協力しながら進めていきたいと考えております。

小林委員 請願にある東京法務局所沢職員宿舎跡地は国有地であり、まずは払い下げた自治体に打診があるということだが、必ずしも買収ではなく、借地は

可能なのか。

吉澤公園課長

国も財政状況が厳しいなかで、国有地をいかに早く処分するかというところで、借地はできないというお話でした。

大石委員

土地代が2億5,000万円から3億円と整備費が1㎡につき、1万円で約1,600万円程度かかるとして、そのほかの解体費用の概算は出しているのか。

吉澤公園課長

概算で約7,000万円程度です。

大石委員

トータルで3億数千万円と大きな財政負担がかかるわけだが、以前に国の持っている土地に対しての無償貸与について調べたことがあり、先ほどの答弁では借りられないということだったが、無償貸与できる方法が確かあったと思うのだが、その点について伺いたい。

吉澤公園課長

以前は財務省におきまして、相続税物納制度により物納された国有財産を市が買い取る場合、3分の2を買い取り、3分の1を無償貸付する優遇措置があり、北中地区にある北中公園はその対象でしたが、平成18年3月に廃止され、全て買い取りという形になりました。

大石委員 規模が違うのだろうが、防災の拠点で活用する場合は防災公園として国からの無償対応になると聞いたことがあるが、その点について伺いたい。

吉澤公園課長 約1,680㎡程度の公園ですと、街区公園として地域の子どもが遊んだりお年寄りがくつろいだりするスペースであり、確かに防災時の拠点にはなると思いますが、市が考える防災公園というのはトイレ等の設備があるなど緑町中央公園のような広い公園面積を想定しています。

福原委員 請願者の立場からすると、本年3月で撤収した後の跡地を国はまだ手放していないため、公園設置ができるかどうかは分からないが、公園の中身や細かい使用目的は後にしても、可能性について一番知りたいのではないかと感じた。今後、市ができる手続きは何か。

吉澤公園課長 財政的な措置が図れないとなかなか難しく、財政状況が厳しい中で短期間で予算措置は図れないため、国に受付期間の延長をお願いすることなどが考えられます。

福原委員 例えば、国というよりも県の協力や補助金等のバックアップ体制といったメリットはないのか。

吉澤公園課長 都市計画決定を受け、都市公園として位置づけを行い、国庫補助金を活

用することは可能だと思います。しかし、都市計画決定を受けるまでの期間がかなりかかると思われまますので、手続き上の問題も発生すると考えております。

谷口委員 国庫補助金を活用する場合、どのくらいの補助率がつくのか。

吉澤公園課長 現在、所沢カルチャーパークにおいて国庫補助金を活用していますが、用地費の補助率は3分の1です。

赤川委員 美原町地区は公園がないため、公園整備の優先順位が高いということだが、みどりの基本計画や公園整備計画のなかではどのような位置にあるのか。

吉澤公園課長 これまでの区画整理事業や開発事業、市が用地買収をして公園整備を行ったなかで都市公園法における都市公園と緑地の一人あたりの公園面積を見ると、旧町を含めた所沢地区の一人あたりの公園面積は0.42㎡、次に新所沢東地区が0.47㎡であり、そのほかの地区と比較しましてもこの2地区が低い状況です。

赤川委員 公園整備という観点から、市は整備要望や請願に対して用地に関する情報収集を含めて、これまでにどのような取り組みを行ってきたのか。

吉澤公園課長

公園整備については、みどりの基本計画に基づいて街区公園の一人あたりの公園面積1㎡を目標として進めていますが、厳しい財政状況から整備が遅れているのが実情でございます。その対策として今回の借地要綱を策定しましたので、市のホームページなどで情報提供を行いながら整備の進捗を図っていきたいと考えております。

赤川委員

借地公園に際して、実際に提供者がいるのかどうか、美原町地区にそのような場所があるのかどうかは分からないが、これまでに市は受け身ではなく、積極的に情報収集等の取り組みをしてきたのか。

吉澤公園課長

今回の借地要綱については、あくまで地元の自治会と土地所有者との話し合いにより協力を得るということで、自治会から市へ要望があってから対応するもので、積極的に公園を整備していくことにつきましては、所沢市みどりの基本計画策定検討委員会におきまして、現在の整備状況や地域的なバランスを把握した上で今後の整備順位、整備方針を決めていくことを考えております。みどりの基本計画改定後には、公園整備を行うために公有地などを探すことになるかと考えております。

小林委員

公有地ということだが、市有地は美原町地域に全くないのか。

吉澤公園課長

全くないわけではないと思いますが、公園の設置要件に満たない規模の

小さい土地かと思います。

小林委員 借地設置要綱の関係だが、土地所有者にとっては土地提供することによるメリットは、どのようなものがあるのか。

吉澤公園課長 借地公園設置要綱につきましては、契約期間の10年以上をお願いしていますが、その間の固定資産税と都市計画税を非課税扱いで協議する形にしております。

【質疑終結】

休 憩（午前11時5分）

※説明員と請願者に退出してもらい、協議会を開催し、今後の審査の進め方、方向性について協議する。

再 開（午後1時5分）

【意見】

赤川委員 民主ネットリベラルを代表して、請願第5号「美原町に公園を設置願いたき件」について趣旨採択を主張いたします。美原町を含め、新所沢東地区は所沢市内でも公園整備計画、みどりの基本計画の観点からもっとも公園が不足している地域で整備の急がれる地域でもあり、請願者の趣旨は十分理解できます。しかし、払い下げを受けて整備することを考えると、3億円を超える予算がかかり、市の財政負担と、また、他地域の優先順位の高いところとバランスを考えると場所と手法を限定することを考えず、請

願の内容を含み、払い下げのみならず借地など、より実現できるようにあらゆる手法を駆使し、請願者の趣旨を汲み取り、よりこの地区に公園を1日も早く設置できるようにするために、請願者の強い希望を受け、その趣旨を採択することを主張いたします。

【意見終結】

【採 決】

請願第5号については、全会一致、趣旨採択すべきものと決する。

○閉会中継続審査申出の件（特定事件）

閉会中継続審査申出の件については、別紙のとおり申し出ることにした。

散 会（午後1時8分）